

神保町

ラトリオ

あなたの「はあと」が地域のチカラに変わる情報マガジン

vol. 369

2015. 08

TAKE FREE

ご自由に
お持ちください

♡ Volunteer ボランティア

ちよだ
ボランティア
センター

神保町ボランティア特集

神保町映画祭実行委員会

おさんぽ神保町

区内在住・在学の大学生限定

被災地ボランティア・交流ツアー

Join Us! ボランティア・市民活動情報コーナー

●お知らせ ボランティアグループ広報活動支援事業

ボランティア記者レポート ちよだのおもてなしとは

文化の街 神保町を応援する人々

神保町周辺では、本をはじめスポーツ用品や楽器など文化に囲まれた地域でもあります。そんな神保町周辺で活動する「神保町映画祭実行委員会」「おさんぼ神保町」にお話を伺いました。

インタビュー1

神保町映画祭実行委員会

昨年、アーツ千代田 3331 で「第0回神保町映画祭」を開催。実行委員会が選定した作品の上映とインタビューを実施し、大盛況でした。

今年の「第1回神保町映画祭」は、上映作品を公募し、規模を拡大して10月17日・24日の2日にわたり開催する予定。

そんな実行委員会の方々に神保町への思い、ボランティア活動について語って頂きました。



右：里 みゆきさん（実行委員長）
左：山口 貴大さん

—この活動を始めたきっかけについてお聞かせください。

里さん：私は元々、「おさんぼ神保町」（3頁で紹介）の制作ボランティアとして活動していました。活動するうちに、地域の方々とお酒を飲みに行く仲間になったり、繋がりも深まってきました。その傍らで、自主映画の上映会の集まりにも参加していました。そこで「自主映画」と「神保町」をマッチングして何かできないかと考え、「第0回神保町映画祭」を開催しました。

—映画祭を通してやりたいことは？

神保町をはじめ、神田の古き良き景観を映像として残せたらいいなと思っています。古くてもよい観光地になりそうな建物もありますからね。なので、今後は上映会をするだけでなく、映画製作も考えています。文化の街として、「本」「スポーツ用品」「楽器」

など様々な文化を繋げて発信していきたいです。

趣味や文化で繋がるコミュニティが出来たら素敵ですね。住民や商店の方々と一緒に楽しいことをしたり、得意なことでボランティアしてくれる方が自然に集まってくる場所になればいいなと思っています。

ボランティアの方が自然に集まってくる場所になればいい

—山口さんは、なぜこの活動に参加されたのですか？

山口さん：私は区内の保育関係の専門学校に通っています。そこでちよだボランティアセンターの情報誌を見つけ、この実行委員会のことを知りました。神保町はよく行く場所ですし、映画を作ることに興味があったので、実行委員のボランティアとして活動することにしました。

—どんなボランティアに来て頂きたいのですか？

里さん：やはり映画好きな方ですね。もしくは映像制作に興味がある方です。当日は受付や案内などをしながら上映作品を観ることができます。実行委員でのボランティアでは作品の事前審査なども手伝って頂きたいです。

第1回神保町映画祭 開催！

【開催日】

2015年10月17日（土）

ノミネート作品上映&観客投票

2015年10月24日（土）

授賞式、受賞作品の上映、交流会

※その他、ワークショップ等の関連イベント準備中

【会場】

書泉グランデ（神保町）7F・
東京古書会館・楽器 cafe



第0回神保町映画祭の様子

ボランティア募集情報！

- ① 実行委員
運営方針、開催準備など
 - ② 事務局
データ入力、メール送信など
 - ③ 当日スタッフ
誘導案内、受付など
- ※9月30日（水）まで受付

お問い合わせ先

里 みゆき（実行委員長）

Mail: jimbocho.moviefes@gmail.com

URL: http://jimbocho-moviefes

.jimdo.com/



おさんぽ神保町

続いては、神保町の商店やイベント情報、最新マップ等を掲載しているフリーペーパー「おさんぽ神保町」の制作ボランティアをしている3名の方にお話を伺いました。

今年は、10周年の記念イベントを10月10日（土）～11月3日（祝）に企画。今後の活動にも注目です！



左：石川 恵子さん（編集長）
中央：斉須 春美さん（ライター）
右：板屋 雅博さん（営業）

一活動を始めたきっかけは何ですか？

石川さん：私は元々、神田すずらんまつりのお手伝いをしていました。その活動を通して、神保町が好きだったことを思い出したのと、団塊の世代の方の熱量を感じ、私がおその世代を引き継いで、この街を盛り上げていきたいと思いました。そこで、このフリーペーパーを提案したのがきっかけです。

一取材や編集は、全てボランティアの方々がされているのでしょうか？

石川さん：そうですね。記事は自宅で作成し、編集会議などで年に数回集まっています。取材も自分たちで行っていて、特に地図が大変好評です。この地図、私たちが実際に街歩き調査をして作っているんです。

板屋さん：路地裏にできたお店とか見つけるのも至難の業だったりするでしょう？でもこの地図なら分かりやすいと好評なんですよ。

一活動する上でやりがいに感じることは何ですか？

石川さん：やはり読者の方から喜びの声が聞けると、地域でつながっている感覚があって嬉しいですね。あと、編集長としてのプレッシャーに押しつぶされそうな時もありましたが、ボランティアスタッフから「やりましょうよ！」と励まされて続けることが出来て、とてもメンバーに恵まれました。

板屋さん：私は30年くらい神保町にいてこの街が好きですが、活動してみるとまだまだ知らないことがあることに気付きました。街のことを知れたり、人とのつながりが出来ていくことが何よりのやりがいですね。

斉須さん：自分が書いた記事がフリーペーパーに載ったり、webからの反応があるとやりがいを感ずみます。また、取材先の方のお話を聞いて、「あっ、これは〇〇さんのニーズに合ってるかも」と思い、先方にお話をしたところとても上手くマッチングが出来、感謝された事がありました。人と人とを繋げることが出来てとても嬉しかったですね。

一どんなボランティアに来て頂きたいですか？

石川さん：街おこしのためにやっているのだから、純粋に「神保町が好き！」という方が良いと思います。ライター希望の方、編集経験のある方大歓迎です。今年は10周年感謝祭に向けて、ボランティアを大募集しています。一緒に楽しみながら活動して下さる方をお待ちしております。

〇『おさんぽ神保町』掲載内容

下記以外にも情報が盛りだくさん！
ハンドブックサイズとは思えない程、充実しています。



ボランティアの方々が取材した、ここでしか読めないお店の情報がたくさん！



大好評の地図。普通の地図には載らない路地裏のお店まで情報がぎっしりです！

【お問い合わせ先】

おさんぽ神保町
Mail : info@osampo-jimbo.com
URL : <http://osampo-jimbo.com/>

おさんぽ神保町10周年感謝祭

【開催期間】

2015年10月10日（土）
～11月3日（祝）

【内容&会場】

①おさんぽマップ展示会

マップで神保町の10年史を振り返ります。
＜会場＞東京堂書店

②おさんぽ神保町カフェ

おさんぽ神保町のバックナンバーや地域情報の閲覧、神保町の銘品販売等
＜会場＞Kanda coffee/神保町ブックフェスティバル（予定）

③街歩きツアーガイド

期間中、神保町ツアーを開催予定。

【当日ボランティア大募集中！】

◎おさんぽ神保町カフェのコンシェルジュ

＜内容＞来場者への対応等
※コンシェルジュ育成のための月1回定例のまちあるき勉強会も実施しています。詳細は上記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

夏休み

被災地

千代田区在住・在学の
大学生限定!!

仲間づくりも
できる!!

参加費
無料!!

ボランティア・交流ツアー



(↑仮設住宅にあるサロンで、地元の方と交流)
「現地でしか味わえない、
貴重な経験ができる4日間です！」

夏休みを利用して被災地へボランティア・交流に行きませんか!
大学生の皆さんの若いパワーを待っています!

【日 程】平成27年9月1日(火)~4日(金) 3泊4日

★集合日時

9月1日(火)AM8:40

★集合場所

千代田区社会福祉協議会・ちよだボランティアセンター
千代田区西神田1-3-4 3階

【地図】<http://www.chiyoda-vc.com/map>

【活動場所】岩手県大槌町内

※現地のボランティアセンターと連携し、ボランティア活動や地元の方との交流をおこないます。

【宿泊場所】大槌町内の旅館、和室3~5名で1室(男女別)

【対 象】 千代田区在住または区内の大学に通う学生

【募集人数】 30名

【参加費】 無料(ただし、夕食代・活動先見学料として4,000円お支払いいただきます。)

※ご自宅から集合場所までの交通費、現地での食費、活動に必要な装具の購入費、
その他個人的に必要なものは自己負担です。

【内 容】

1日目 ちよだボランティアセンター集合→バスで大槌町へ→被災地講話
→ホテルへ移動、夕食、入浴、オリエンテーション

2日目 朝食後、バスでボランティア・交流活動先へ→夕方までボランティア・交流活動
→ホテルへ帰宅し夕食、入浴、ミーティング

3日目 2日目と同じ

4日目 朝食後、バスでちよだボランティアセンターへ→到着後、解散(夕方)

【申込み方法】 「大学被災地ボランティア・交流ツアー」と明記の上、郵便番号、住所、氏名、
年齢、電話、メールアドレス(なるべくPC)、大学名(学部・学年)、ボランティア保険の有無
(加入されている方はプラン名)、志望の動機を記入の上、下記までご応募ください。

【申込み・問い合わせ】

千代田区社会福祉協議会・ちよだボランティアセンター

E-mail Volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

TEL 03-5282-3716 FAX 03-5282-3718

【申し込み締め切り】 平成27年8月7日(金)

※応募多数の場合は、当センターで抽選となります。

【備考】千代田社協職員と被災地支援経験のある災害ボランティア
サークルの学生スタッフが同行します。

※参加者には後日詳細をご案内いたします。

★昨年度の様子★



New

02 千代田区立高齢者センター ふれあいクラブ
あなたの手料理で笑顔を

高齢者センターでは、区内6カ所でボランティアさんが昼食を手作りし、高齢者の方と一緒に食事をしていきます。初めての方でも大歓迎です。詳しくはお問い合わせ下さい。

日時 月に1回程度 9:00~14:00頃まで
※年間を通じて活動していただける方。

場所 状況によって活動場所の調整をさせていただきます。

月曜/万世橋区民会館(外神田 1-1-11)
金曜/一番町集会室(一番町 10)
富士見区民館(富士見 1-6-7)
和泉橋区民館(神田佐久間町 1-11)
土曜/神保町区民館(神田神保町 2-40)
スポーツセンター(内神田 2-1-8)

備考
交通費、
昼食あり



申込・問合せ先

千代田区立高齢者センター
TEL: 03-3265-3981 FAX: 03-3265-3980
E-mail: ckcenter@quartz.ocn.ne.jp

New

03 グリーンネイバーフッド千代田を目指す会
一緒に千代田の魅力を広めませんか

千代田の魅力(エコスポット)を多くの人に知ってもらうために、エコまちツアーを開催します。運営側として、一緒にイベントを盛り上げてくれる方を募集します。

日時

① 9月11日(金) 18:30~20:30

■オリエンテーション、企画会議

どこのエコスポットに行くかの会議で、進行・記録等をお願いしたいと思います。

② 9月26日(土) 14:00~17:00

■エコまちツアー

ツアー当日の引率等をお願いしたいと思います。

場所 ちよだボランティアセンター3階

(西神田1-3-4)

期限 9月4日(金)

定員 6名(申込順)

申込・問合せ先

グリーンネイバーフッド千代田を目指す会(担当:林)
E-mail: hayashimasa2006@gmail.com
URL: http://green-neighborhood.localinfo.jp/



New

04 ボランティアグループ あいあい
一緒に温泉旅行へ行きましょう!

「あいあい」は視覚障がいの方々と接することで、一般の方に視覚障がいに対する理解を深めて頂くことを目的としています。視覚障がいを持つ方と一緒に、食事や温泉、おしゃべりをして楽しく過ごしましょう。

日時 11月15日(日)~11月16日(月)

場所 湯河原千代田荘
(神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 637)

<当日ルート> 千代田区出発(11月15日)→湯河原千代田荘(泊)→千代田区着(11月16日)※全て車移動

定員 女性2名(介助される方が女性のため)

備考 事前にお会いし、ご説明させていただきます。また、参加費5000円(行事保険料+宿泊費の半額)をご負担願います。



申込・問合せ先

ちよだボランティアセンター
TEL: 03-5282-3716 FAX: 03-5282-3718
E-mail: volunteer@chiyoda-cosw.or.jp
URL: http://www.chiyoda-vc.com/

New

05 一般社団法人 全日本視覚障害者協議会
厚労省へのガイドお手伝い

全国から来た視覚障害者の皆さんが省庁との要請懇談会に行きます。その際のガイドをお願いします。

要請懇談会が終わった後、港区の東京都障害者福祉会館(港区芝5-18-2)まで、ご案内ください。

日時 8月31日 8:55~12:00

場所 厚生労働省およびその近辺の省庁
(千代田区霞が関1-2-2)

定員 4~5名 **期限** 8月27日(木)

備考 ・厚労省1階奥ロビーに集合。

・交通費として2千円を支給。

(自宅から厚労省)

・厚労省に入るために免許証やパスポート、保険証などの身分証が必要です。

・初めての方には、ご希望に合わせて

事前研修しますのでご安心ください。



申込・問合せ先

一般社団法人 全日本視覚障害者協議会
TEL: 03-6912-2541 FAX: 03-6912-2540
E-mail: soumu@kbf.biglobe.ne.jp
URL: http://zenshikyuu.net/

New

01

認定NPO法人 ファミリーハウス フォーラム2015『病気の子どもと家族 のトータルケアを考える』

医療従事者、医療・福祉関係の教員・学生の皆様や、トータルケアに関心のある一般の皆様にお集まりいただき、トータルケアに関するフォーラムを開催します。

日時 8月29日(土) 13:00~17:00(開場12時)

場所 イノホール&カンファレンスセンター RoomA
(千代田区内幸町2-1-1)

参加費 無料

内容 ① ファミリーハウス紹介

② 基調講演「病気の子どもと家族の支援」

聖路加国際病院
顧問 細谷 亮太 先生

③ ファミリーハウスの
目指す自立と支援



申込・問合せ先

認定NPO法人 ファミリーハウス
TEL: 03-6206-8372 FAX: 03-3256-8377
E-mail: jimukyoku@familyhouse.or.jp
URL: <http://www.familyhouse.or.jp/>

New

02

ボランティアグループ ひつじの会 親子で楽しく編み物しませんか

編み物ボランティアグループ「ひつじの会」のメンバーが編み方を丁寧にお教えします。参加費は無料です。※完成品の一部は、被災地や福祉施設への寄付に使わせていただきます。

日程 8月8日(土)、8月22日(土)
※いずれかの日程での参加となります。

時間 10:00~15:00 ※時間応相談

場所 ちよだボランティアセンター1階
(千代田区西神田1-3-4)

対象 区内在住/在学/在勤の親子 各日10組
※小・中学生のお子さんがある親子優先



申込・問合せ先

ひつじの会(代表: 萩原 純子)
TEL: 090-9958-0902
E-mail: hagiun318@yahoo.co.jp

New

03

児童・家庭支援センター 怒鳴らない、イライラしない 子育て講座(学齢期紹介版)

子どもへの伝え方、褒め方、叱り方を練習しながら学びます。しついで困っているパパ・ママにおススメします。親の関わり方を変えると、困った行動が減って親子に笑顔が増えます。

日時 8月29日(土) 10:00~12:00

場所 千代田区神田司町2-16 神田さくら館6階

対象 区内在住で小学生の子どもがいる保護者

定員 20名(先着順)、託児サービス(要予約)あり

費用 受講料・託児ともに無料

期限 8月22日(土)

※受付時間 9:00~17:00



申込・問合せ先

児童・家庭支援センター 子ども家庭相談係
TEL: 03-5298-2424 FAX: 03-5298-0240
E-mail: jidousenta@city.chiyoda.lg.jp

04

YouthLINK(ユースリンク) 生きづらさを抱える学生の 分かち合いの場「Voice sharing」

休学している、休学を考えている、学校に行きづらさや居づらさを感じている学生が、互いに悩みや不安を語り合う、集いの場です。運営メンバーもさまざまな生きづらさを感じながら過ごしている学生です。

どうぞお気軽に足を運んでいただければと思います。

※NPO 法人ライフリンクの学生プロジェクトとしての活動です。



日時 平成27年8月15日(土) 14:00~16:00

場所 富士見区民館3F 和室(千代田区富士見1-6-7)

対象 学生(大学生、大学院生、専門学校生、短大生)
*参加費無料・申込不要

申込・問合せ先

E-mail: youthlink.vs@gmail.com
blog <http://blog.canpan.info/youthlink/>
twitter https://twitter.com/youthlink_voice
Facebook <https://ja-jp.facebook.com/youthlink.voice>



01
New

公益財団法人かめり財団 第9回かめりの賞

かめり財団では、交換留学、文化・スポーツの青少年交流、語学教育など、日本とアジア・オセアニアの相互理解の増進に草の根で貢献している方々の活動を顕彰し、支援します。

締切 平成27年9月11日(金) 必着 <http://www.kamenori.jp/kamenorishou.html>

02
New

住友生命保険相互会社 未来を強くする子育てプロジェクト

「未来を強くする子育てプロジェクト」では、「子育て支援活動の表彰」「女性研究者への支援」の2つの公募事業を柱として、すこやかな子育てと夢のある未来づくりを応援しています。

締切 平成27年9月9日(水) 必着
http://www.sumitomolife.co.jp/about/csr/community/mirai_child

03
New

公益財団法人ベネッセこども基金 「重い病気を抱える子どもの学習支援活動」助成

重い病気などによって学びへの意欲向上や学習支援などが必要な子どもたちに対して、学習の機会の提供や学習環境作りなどの活動に取り組む団体を支援します。

締切 平成27年8月31日(月) 必着
http://benesse-kodomokikin.jp/subsidy/learningopp_2.html

スタートしました!

お知らせ ボランティアグループ広報活動支援事業

ボランティアグループを立ち上げたものの…。



ボランティア団体の課題として、
○「活動のメンバーが集まらない」
(35.4%) が挙がっています。
(全国社会福祉協議会調べ)

解決には

- 活動を多くの人に知ってもらう
- 活動を分かりやすく発信する

広報力強化!

ちよだボランティアセンターでは、以下の支援を始めました!



① ボランティアグループ広報活動支援助成

ちよだボランティアセンター登録団体を対象とした、広報にかかる経費を助成し、ボランティア団体の活動が活性するよう支援をする「ボランティアグループ広報活動支援助成金」が今年度よりスタートしました。

※お申込みは7月25日(土)で終了いたしました。
(登録団体に個別にご案内しております。)

② 広報の講座を開催予定

交付後は広報強化のため、人が集まるチラシのデザインやキャッチコピーなど、プロから学ぶ講座を、8月下旬から予定しております。

講座については、助成金を交付する団体だけでなく、ちよだボランティアセンター登録団体でしたら受講できます。

日程、内容につきましては詳細が決まり次第、改めて登録団体にご案内いたします。

※この助成金制度は故河村恣様からの遺贈寄付を活用しています。 7

ボランティア記者レポート

ちよだのおもてなしとは

文：青木 愛（写真：曾我部）



2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、東京都は語学ボランティア育成をスタートさせました。

柔道・ウェイトリフティングの競技種目が行われる予定のここ千代田でも何か出来ないかとお探しの方、必見のボランティアがあります。しかも「お・も・て・な・し」で、ボランティア活動をするのです。

それが今年2月にスタートした「おもてなしボランティア養成講座」です。内容は傾聴、車いす操作などを勉強して「サービス介助士」の資格を取得すること。その養成講座修了生によって結成されたおもてなしボランティアグループが「おもちよ2015」です。サービス精神が豊富で、人のお役に立ちたいという志をもった方々の集まりです。実践デビューとなる散策会が、一番町特別養護老人ホームで6月に行われました。

ボランティア記者レポートは、ボランティアが活動の現場取材し作成した記事です。メンバー随時募集中です。

最初は近くの東郷記念公園を散策する予定でしたが、あいにく外出するには暑すぎるとの事で、館内散歩に代わりました。4グループに分かれて、今回一緒する一番町特別養護老人ホームの車いす利用者さんらが入居するお部屋まで迎えに行きました。まずはエレベーターで1階へ降りて、近くの木陰で涼みます。そこで入居者のみなさんの懐かしい日々のお話を伺いました。

次はプールのある8階へ。親子連れが泳いでいるのを微笑ましく眺めてから、最後は4階です。

そこで、おもちよ2015のメンバーが、利用者さんの前で童謡を披露して大きな拍手を受けました。終わったところでおもちよ2015メンバーは口々に「緊張した」、「そもそもボランティア自体、初参加」、「初めての介助」、「演歌も勉強しないと」と、貴重な体験を得た実技の第1回目となりました。今後も現場で経験を積んでいくそうです。

目指すは5年後の東京オリンピック・パラリンピック！



発行／社会福祉法人千代田区社会福祉協議会
ちよだボランティアセンター

〒101-0065 千代田区西神田1-3-4 西神田庁舎4階
開室日・時間 月～土曜日（祝日を除く）9：00～19：00
TEL 03-5282-3716 URL <http://www.chiyoda-vc.com/>
FAX 03-5282-3718 E-mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp
Facebook、Twitter も見てね！

※当センターのホームページは、（株）大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。

ボランティア情報マガジン

のあるところ 万世橋地区 その3

- 神田郵便局 貯金課総務
（神田淡路町 2-12）
- 神尾記念病院
（神田淡路町 2-25）
- 有限会社 藪蕎麦
（神田淡路町 2-10）
- ヘアサロン銀座マツナガ
（神田淡路町 1-3-1 トーハン淡路町ビル 2F）
- 松竹庵
（神田淡路町 2-6）
- 日本損害保険協会
（神田淡路町 2-9 損保会館内）

ご協力ありがとうございます。

特集記事の神保町映画祭実行委員会の取材場所をご提供いただきました、下記店舗でも本誌を置いて頂けることになりました。

- ブックカフェ二十世紀
（神田神保町 2-5-4 開拓社ビル2階）

ご協力ありがとうございます。

一覧は、ボランティアセンターのホームページの「関連・協力団体のリンク」でご覧いただけます。

募集中！

ボランティア情報マガジン『ボランティア』をおいていただけたところを募集しています。



スタンドも用意しています！

今月の表紙

神保町ボランティア特集で掲載させて頂きました、おさんぼ神保町のボランティアスタッフの皆様です。普段なじみの深い神保町のおしゃれな喫茶店のある路地裏をご案内頂きました。今年は活動10周年とのことで、今後の活動に注目です！